

ICTを  
活用した

# 不登校の児童生徒への 「学びを止めない」「心を近づける」 学習支援 実践事例

- 本道の不登校児童生徒数は、1,000人当たり小学校13.9人、中学校60.4人、高校9.6人であり、増加傾向、長期化傾向がみられます(令和3年度調査結果)。
- 不登校となった場合でも、児童生徒の教育機会を確保し、学習意欲の維持・向上等に向け、学校が一体となった支援が必要です。
- 学校でのICT環境の整備が進む中、本資料を参考に、ICTを活用した学習支援を始めましょう。

※ これまでに作成した教職員研修資料も参考にしてください。

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/shiryu.htm>



## 本資料の活用にあたって

支援の対象となる児童生徒を「不登校傾向」「不登校になり始めた」「長期不登校」に分類

- 不登校傾向にある児童生徒への支援
- 不登校になり始めた児童生徒への支援
- 長期間不登校の児童生徒への支援

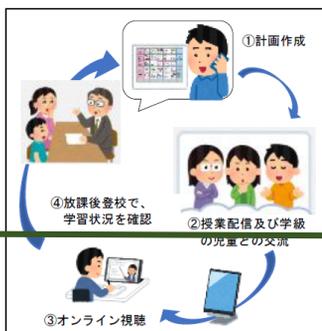
### Web会議システムを活用した放課後登校児童への学習支援

#### ○ 取組の進め方

- ① 学級担任は保護者と相談して学習支援の方向性について共通理解を図るとともに、授業配信の計画を作成
- ② 学級担任は教室の前方及び後方にカメラ設置
- ③ 児童は自宅で授業を視聴し、本人の意向を踏まえて話し合いに参加
- ④ 学級担任は児童が週2回程度、放課後に登校した際に、児童の学習状況を確認。また、保護者と家庭における学習状況について情報共有

#### ○ 効果的な取組とするためのポイント

- ・ 授業配信の計画を作成する際には、**児童の興味の高い教科を中心に作成**
- ・ 1人1台端末を活用した**家庭学習**について、**児童の興味・関心に応じて提示**
- ・ 学級の児童と交流する機会を確保するため、本人の意向を踏まえて**Web会議システムを休み時間や放課後にも接続**



支援の流れを時系列で整理

支援を効果的にするために留意したポイントを記載

- 不登校は、取り巻く環境によっては、どの児童生徒にも起こり得る。
- 不登校そのものは**問題行動ではない**ことを児童生徒・保護者に知らせる。
- 個々の不登校児童生徒の状況に応じた**多様な支援が必要**となる。
- 支援に際しては、学校復帰という結果のみを目標とするのではなく、児童生徒の**社会的自立を目指す**必要がある。

不登校対応の基本方針です。

全教職員で理解を深めましょう。

## ICTを活用した

### 不登校の児童生徒への「学びを止めない」「心を近づける」学習支援 実践事例 目次

#### 小学校

Web会議システムを活用した放課後登校児童への学習支援	1
児童の状況に応じたオンライン授業の実施	1
ICTを活用した教育支援センターとの教育相談	2
Web会議システムを活用した授業配信・話し合い活動①	2
Web会議システムを活用した授業配信・話し合い活動②	3
1人1台端末の日常的な活用による「学びを止めない」「心を近づける」 不登校支援	3
Web会議システムを活用した授業配信①	4
Web会議システムを活用した授業配信②	4
教育支援センターと連携した学習支援	5
ロイロノート・スクールを活用した学習内容や進捗の連絡	5

#### 中学校

Web会議システムを活用した授業配信③	6
Web会議システムを活用した授業配信④	6
Google Meetを活用した不登校及び学級に入ることが難しい生徒に対する 学習機会の保障	7
家庭と連携したオンライン授業や教育相談	7
生徒総会のオンライン配信	8
教育クラウドサービスとWeb会議システムを活用した支援	8
Web会議システムを活用した段階的な学習支援	9
Web会議システムを活用した不登校生徒への支援	9
Web会議システムのメッセージ機能を活用した教育相談の実施	10
不登校を未然に防ぐ取組と長期間不登校の生徒への支援	10
別室登校によるWeb会議システムの活用	11
タブレット端末を活用した教育相談・学校行事等の配信	11
スクールカウンセラーによるWeb会議システムを活用したカウンセリング ▷自宅におけるICT等を活用した学習活動を 指導要録上出席扱いとすることについて	12

#### 高等学校

不登校傾向にある生徒が欠席した日の学習支援	13
Web会議システムの活用による、生徒への不登校未然防止に向けた支援	13
不登校生徒への組織的な対応を推進する教員研修	14
学習支援ツールや授業支援システムを活用した生徒への支援	14
外部学習支援システムを活用した学習支援	15
Web会議システムを活用した他のクラスの遠隔授業	15